全国、そして海外へ… 道後の歴史を発信する拠点

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（あすかのゆ） グランドオープン！

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉の中庭に、聖徳太子が来浴された当時の明媚な風光をイメージした「椿の森」や「湯の川」、「温泉碑」などが整備され、回廊、広場、街路が一体になった憩いの空間が完成し平成29年12月26日、グランドオープンの記念式典とイベントが行われました。

記念イベント（餅まき）

紫舟さんの「書の彫刻」

市の花「つばき」の記念植樹

茂本ヒデキチさんのライブペイント

記念式典には関係者ら約100人が参加。野志市長は「全国、そして海外に道後の歴史を発信する拠点が生まれた。松山の新たな宝を一緒に育てていただきたい」とあいさつし、関係者や地元の小学生と共に市の花「つばき」を植樹しました。

式典後、中庭では餅まきや本市出身のイラストレーター・茂本ヒデキチさんによる墨絵ライブペイントなどが行われ、大勢の市民や観光客でにぎわいました。

また、飛鳥乃湯泉の大広間では、本市とパートナー協定を締結している資生堂の協力で「湯あがりヘアケア体験会」が行われ、エントランスには書家・紫舟さんの「書の彫刻」、リニューアルオープンした椿の湯には、絵描き・浅井裕介さんの道後オンセナート2018の作品が掲出されました。

問道後温泉事務所☎921-0101・FAX934-3415

つばきフェスティバル2018

つばきフォトコンテスト2018

3月31日㈯まで作品募集

募集作品 ①「松山とつばき」部門＝松山の景観とつばきの魅力が伝わるもの②松山総合公園「椿園の花」部門＝500種以上ある椿園のつばきの美しさが伝わるもの

賞 受賞者（各1人）にはまつやま農林水産物ブランドを贈呈▶グランプリ＝1万円相当▶準グランプリ＝5,000円相当▶特別賞＝5,000円相当

申し込み 3月31日㈯（消印有効）。郵送・eメールで必要事項を記入し、〒790-8571①シティプロモーション推進課（市役所本館5階）、②公園緑地課（同7階）へ

※詳細は市ホームページまたはチラシ（各支所・公民館などにあり）を確認

昨年度最優秀作品「三姉妹」

問①シティプロモーション推進課☎948-6705・FAX934-2578・eメールcity-promo@city.matsuyama.ehime.jp、②公園緑地課☎948-6854・FAX934-8723・eメールkouen@city.matsuyama.ehime.jp

道後温泉つばき巡りウォーク

【日時】3月25日㈰9～12時（小雨決行）▶集合場所＝道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（道後湯之町）中庭

【内容】市の花「つばき」が多く植生する道後温泉地区を約2時間30分かけて徒歩で巡る▶コース＝飛鳥乃湯泉 中庭～放生園～道後公園～伊佐爾波（いさにわ）神社・宝厳寺～湯神社（冠山）～道後温泉本館～椿の湯～飛鳥乃湯泉 中庭▶参加記念品＝つばきの苗木・認定証・道後温泉別館 飛鳥乃湯泉入浴券

※雨天の場合は、子規記念博物館で講演会を実施

【対象・定員】中学生以下は保護者同伴。60人（抽選）

【申し込み】2月20日㈫（必着）。往復はがきで参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号（緊急連絡先）を〒790-0842道後湯之町5-6道後温泉事務所「道後温泉つばき巡りウォーク」係へ

問道後温泉事務所☎921-0101・FAX934-3415

昨年の様子

第42回伊予つばき名花展～萬翠荘展～

【日時】2月12日㈪(休)～18日㈰9～17時（18日は15時まで）

【会場】萬翠荘（一番町三丁目）

【内容】つばきの鉢物、切花、絵画などの展示。つばきを題材として詠んだ俳句の投句▶表彰＝18日㈰15時～（募集は17日㈯まで）

問伊予つばき協会☎090-9452-2181（田代）、萬翠荘☎921-3711